

# 環境インフラ展開プラットフォーム・環境技術リスト・登録フォーム（日本語版）

項目	内容
技術名	超高温好気性堆肥化技術
技術分類	有機性廃棄物処理・リサイクル、食品リサイクル技術、 汚泥処理・資源化
会員企業名	共和化工株式会社
概要	食品廃棄物や汚泥等の有機性廃棄物（原料）を微生物資材と混合し、好気性条件下で高温状態にし、原料中の有機物の分解を行います。大幅な減容化が可能で、分解後の有機物は堆肥として農地や緑地に利用可能です。
内容 (400 文字以下)	<p><b>【目的】</b>有機性廃棄物の分解を行うことで、大幅な減容化が可能です。途上国等で大きな課題となっている直接埋立による最終処分場の逼迫に対し、中間処理の 1 つの方法として課題解決に寄与できます。また分解後の有機物は堆肥として利用可能です。</p> <p><b>【特徴】</b>有機物分解中は 90℃以上の温度が長期間保持され、また常時給気がされているため内部の原料は腐敗することなく、発酵が進行します。約 45 日間の分解反応の終了後には、原料は 5～15%程度に減少します。本技術は微生物資材を使用することにより、超高温を維持し、通常 60～120 日間かかる堆肥化期間を大幅に短縮した点が大きな特徴です。また微生物資材または堆肥化後の有機物と原料を混合するため、もみがらやおが粉等の副資材が不要です。</p> <p><b>【効果】</b>・高温状態で分解するため、病原性微生物や雑草種子が死滅          ・堆肥化工程が約 45 日間と短い          ・原料の減容化率は 85～95%</p>
図 (1MB 以下)	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>技術名：超高温好気性堆肥化技術</b></p> <p><b>概要</b>              有機性廃棄物（食品廃棄物や汚泥等）を微生物資材と混合し、<u>好気性・高温状態で堆肥化</u>を行う。大幅な減容ができ、堆肥化後の有機物は<u>堆肥として利用</u>できる</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">      </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 高温で堆肥化 → 病原性微生物や雑草種子が死滅</li> <li>✓ 堆肥化期間は約45日</li> <li>✓ 大量に処理可能 → &gt; 5tの処理施設</li> </ul> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p><b>フロー図</b></p>  </div>

参考資料	共和化工株式会社、会社概要参照
対象地域	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 東南アジア <input type="checkbox"/> 中央、南アジア <input type="checkbox"/> 中国、東アジア <input type="checkbox"/> 中東 <input type="checkbox"/> アフリカ <input type="checkbox"/> オセアニア <input type="checkbox"/> 欧米 <input type="checkbox"/> 中南米 <input checked="" type="checkbox"/> 制限なし
実績	国内：25 か所 海外：フィリピンに 1 か所
SDGs との 関連	1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロ 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任 つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナーシップで目標を達成しよう
参照 URL	<a href="https://kyowa-kako.co.jp/business/resource-recycling/">https://kyowa-kako.co.jp/business/resource-recycling/</a>